

学校名 南九州市立中福良小学校

項 目	活動内容等
1 推薦機関が受賞候補校等を推薦する理由	<p>中福良小学校は、149年の歴史と伝統があり保護者や校区民と連携して家庭や地域に信頼された学校づくりを推進している。学校のキャッチフレーズは「花と作文とあいさつ運動」で、花や野菜、果物の栽培、「社会を明るくする運動」の作文教育、児童が街頭で行う「朝のあいさつ運動」など学校の特色を意識した教育活動を推進している。</p> <p>ボランティア活動における目標の中に、「自分やみんなの喜びのために、進んで奉仕作業をするボランティアの根本的な精神を培うこと」がある。児童自らが話し合い自分や周りの人が喜ぶためにはどんなボランティア活動をしたらよいかを全校児童で考え、毎年ボランティア活動を行っている。地域と密着した連携を図りながら、その活動の実践を継続していることが推薦の理由である。</p>
2 受賞候補校等の活動状況等	平成26年度から地域のボランティア清掃活動を行っている。初めは、公民館や神社での地域行事で積極的に活動を行っており、その地域との密接な関わりの中で、教育課程に位置付け、児童主体のボランティア活動を行うようになった。
(1) 活動の動機・頻度	
① 活動を始めた動機及び開始年月	
② 活動の愛称名があれば記入して下さい	中福良小学校地域ボランティア活動
③ 月間又は年間活動回数	中福良地区公民館及び白石神社の環境美化・ボランティア清掃活動（10月下旬）

項 目	活動内容等
④ 活動のエリア	中福良地区公民館，白石神社
⑤ 活動1回当たりの平均参加者数	全校児童17名
⑥ 活動1回当たりの平均時間	朝の活動から1校時までの75分間
⑦ 収集物の処理	なし
(2) 活動の独創性 活動の特徴	児童全員で事前に話し合い活動を行い，地区公民館と白石神社の2班に分かれて，活動内容や活動場所などを考えて，ボランティア清掃活動を実践している。
(3) 地域への貢献度	地域の方々と共に活動することで，環境美化に対する一体感が生まれ，自分たちの住む地域の環境をよりよいものにしていこうとする意識の高まりが見られる。
① 地域の環境美化への貢献	
② 地域住民との協力活動	中福良地区公民館の館長や書記等，そして白石神社を管理する永里共有会の方々の理解と協力をいただきながら，活動している。
③ 児童・生徒の活動に対する地域住民の反応	本地域の住民の本校の活動に対する協力体制は好意的である。「子供たちが自主的に来てもらってとても嬉しい」という声をいただいている。

項 目	活動内容等
(4)環境教育との関連 ① 環境教育と活動との結びつき	本活動は、本校の教育課程に位置付けられ、環境教育の一環として行われている。創意の時間として、各教科等とのつながりを全体計画の中で示し、どのような資質・能力を身に付けさせたいのかを明確にして取り組んでいる。
② 活動開始後の児童・生徒の美化意識の変化	活動後の児童の感想には、活動の楽しさや充実感の記載があった。この活動により、環境美化に対する意識の向上と行動変容が見られた。
③ 当該活動以外の環境教育実践活動	<ul style="list-style-type: none"> ○5校合同修学旅行（5・6年） ○中福良ソラヨイ（希望者） ○チャレンジSDGs（調べ学習）（5年） ○一人一鉢運動（全児童） ○さつまいも栽培（1・2年） ○いちごの栽培（3・4年隔年） ○大豆の栽培（3・4年隔年） ○バケツ稲の栽培（5・6年）
(5)当該活動で他の表彰を受けたことがありますか （受賞年月日と表彰機関名）	なし
(6)校内外活動のための時間の作り方	創意の時間と朝の活動の時間を年間計画に入れ、各教科等との連携を図って実施している。
3 その他特記事項	なし

中福良小学校 ボランティア清掃活動の様子
(これまでの様子)



【全校児童での話し合い】



【地域の方と一緒に清掃】



【公民館内外の清掃】



【白石神社の清掃】